

体験・発見・感動の郷

ふるさと体験妙高

雪国が培った人情と忍耐に触れる、生活体験(民泊)



新潟県妙高市はこんなところ

主な地域資源

<自然・観光 ※妙高戸隠連山国立公園>

- 妙高山 (日本百名山2,454m)
- 火打山 (日本百名山2,462m)
- 苗名滝 (日本の滝百選)
- 宇棚の清水 (平成の名水百選)
- 笹ヶ峰高原 (1,300m)

紅葉は日本百名山の著者・深田久弥氏が日本一と讃える。

- 夢見平遊歩道 (巨木の森)
- 妙高高原温泉郷 (7つの温泉地)
- 森林浴 □いもり池 (ミズバショウ群生地)
- スキー場 (杉ノ原スキー場、赤倉温泉スキー場)
- 日本有数の豪雪地帯 (日降雪量210cm非山岳世界一位)

<郷土料理>

- 竹の子汁 □笹寿司 □手打ちそば □スキー汁 □のっぺい

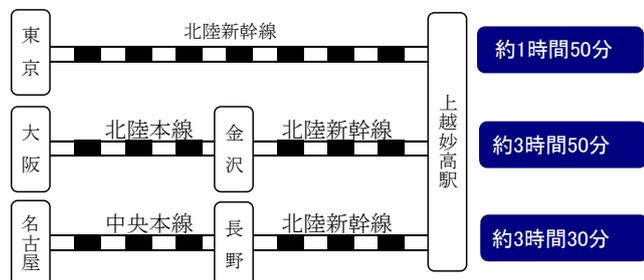
<特産品>

- コシヒカリ □日本酒 (君の井、鮎正宗、千代の光)
- かんずり

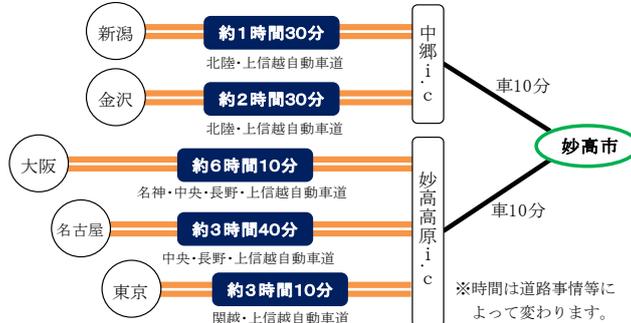


民泊受け入れ地域は随時拡大しているため
実際の受け入れ先は市内全域となります。
○はH27以降の新規受入地域

<<電車ご利用>>



<<お車ご利用>>



民宿・民家での生活体験・家業体験（ホームステイ）



妙高の自然や農業の体験



一緒に食事づくり



食卓を囲んで語らい

妙高市は冬には積雪3mを超え特別豪雪地帯に指定、厳しい冬が培った忍耐強い地域性。子どもたちの受入では民宿でも家庭の一員となって、その家の家業体験を通じて心を通わせます。体験内容は国立公園に代表される豊かな自然体験を生かした、妙高ならではの笹寿司を代表とする郷土食、時期に応じた農作業体験等を実施します。最大受け入れ人数240人 ※H29年9月末現在



<例> 民泊での1泊2日

■滞在先での内容は、特に決まったものではなく家庭ごとに得意な活動を行います。

■その他団体での体験や、時間帯の変更などご要望に応じて対応可能です。

時間帯	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
1日目							対面式	家庭ごとで体験	夕食	団らん	入浴					
2日目	起床	朝食			お別れ会											



冬には積雪3mを超す妙高市では、例年5月上旬くらいまで雪に触れることが可能です。
(妙高市冬の歩道)



日本の滝100選、落差55mの苗名滝。春先は雪解け水により迫力満点です。
(妙高市杉野沢)



きれいな雪解け水が流れ、高品質なお米がとれる矢代地区。そのお米は「種」として出荷されるほどです。
(妙高市矢代地区)



妙高伝統工芸品「スゲ細工」干支の置物を、スゲの栽培からすべて手作業でつくります。
(妙高市平丸地区)

(一社) 妙高市グリーン・ツーリズム推進協議会

新潟県知事登録旅行業 第地域402号

〒949-2235 新潟県妙高市大字関山6186番地1 ハートランド妙高内

TEL. 0255-82-3935 FAX. 0255-82-3936 E-mail. info@myoko-gt.com

■HP <http://myoko-gt.com> ■ハートランド妙高HP <http://koryu.myoko-gt.com>

※本誌掲載の内容は平成29年9月末現在の情報を掲載しております。内容は予告なく変更する場合がございますので、事前にお問い合わせください。